

事 務 連 絡

令和5年10月31日

各都道府県教育委員会特別支援教育主管課
各指定都市教育委員会特別支援教育主管課
関係各都道府県私立学校主管課
附属特別支援学校を置く国立大学法人事務局 御中

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課

電話リレーサービスに関する周知広報等の協力依頼について

平素から特別支援教育の推進に御尽力いただき誠にありがとうございます。

この度、総務省より別添のとおり本サービスの制度等について、周知の依頼がありました。

聴覚や発話に障害のある方が手話通訳オペレータ等を介して電話をかけることにより通話の相手方との意思疎通を可能とする電話リレーサービスの提供に関して、聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する法律（令和2年法律第53号）に基づき、令和3年7月1日から公共インフラとしての提供が開始されています。

電話リレーサービスは、24時間365日のサービス提供や緊急通報への接続、通話の相手方との双方向での発信が可能となるなど、聴覚障害者等の自立した日常生活及び社会生活の確保に大きな意義を有するサービスとなっています。実際のサービスは、総務大臣指定の電話リレーサービス提供機関である一般財団法人日本財団電話リレーサービスが提供しております。

ついては、各都道府県教育委員会等におかれては、所管する特別支援学校（聴覚障害）に対して周知いただくようお願いいたします。

【本件担当】

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課
指導係（山田、有山、山本）

TEL:03-6734-3716

E-mail: toku-sidou@mext.go.jp

総情活第70号
令和5年10月25日

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 御中

総務省情報流通行政局情報流通振興課
情報活用支援室

電話リレーサービスに関する周知広報等について（依頼）

平素より情報通信行政にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

聴覚や発話に障害のある方が手話通訳オペレータ等を介して電話をかけることにより通話の相手方との意思疎通を可能とする電話リレーサービスの提供に関して、聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する法律（令和2年法律第53号）に基づき、令和3年7月1日から公共インフラとしての電話リレーサービスの提供が開始されています。

電話リレーサービスは、24時間365日のサービス提供や緊急通報への接続、通話の相手方との双方向での発信が可能となるなど、聴覚障害者等の自立した日常生活及び社会生活の確保に大きな意義を有するサービスとなっています。実際のサービスは、総務大臣指定の電話リレーサービス提供機関である一般財団法人日本財団電話リレーサービスが提供しており、令和5年8月末現在までに13,520人の方に利用登録をいただいています。

電話リレーサービスの普及のためには、広く国民に電話リレーサービスの制度が認知されるとともに、聴覚障害者等に電話リレーサービスの存在、登録方法や利用方法等が認知されることが必要です。

つきましては、貴省におかれましては、下記について、関係機関及び関係者に対する周知にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

I. 各都道府県教育委員会等への周知依頼

1 電話リレーサービスに対する各都道府県の教育委員会等への周知

電話リレーサービスの利用が社会的に普及し、多くの聴覚障害者等の方にご利用いただくためには、電話リレーサービスの制度、登録方法、利用方法等を認知いただき、その利便性等を理解いただくことが必要です。

このため、本通知について、各都道府県及び市町村教育委員会等に対して、周知いただくようお願いいたします。

【パンフレット】

https://nftrs.or.jp/wp-content/themes/theme_nftrs/images/pdfs/pamphlet.pdf

上記 URL、QR コードからパンフレットを
ダウンロードいただき、適宜ご参照いただく
ようお願いいたします。



【電話リレーサービス提供機関の周知広報活動】

https://nftrs.or.jp/event_list/

電話リレーサービス提供機関では
様々な周知広報活動を実施しています。
こちらにつきましても、適宜ご参照いただく
ようお願いいたします。



2 電話リレーサービス提供機関作成の説明資料・説明動画の活用の周知

電話リレーサービスの周知に際しては、電話リレーサービス提供機関は電話リレーサービスの説明動画も用意しておりますので、各都道府県及び市町村教育委員会等に対して、周知いただくようお願いいたします。なお、動画コンテンツについては、下記 URL、QR コードのリンク先から、ご参照いただけます。

【電話リレーサービス提供機関作成の説明動画】

・利用者登録についてのご案内

<https://nftrs.or.jp/register/>



・電話リレーサービスの利用方法

<https://youtu.be/X2QlBGrKj-Y>



3 電話リレーサービスの講習会及び体験登録会の周知

電話リレーサービス提供機関は、全国各地において、電話リレーサービスの登録推進のため、登録方法の説明や登録サポート、電話リレーサービスを介した電話の掛け方等を実機の利用を通じて学ぶ体験登録会等を開催しております。

つきましては、体験登録会等の開催についても各都道府県及び市町村教育委員会等に周知いただくようお願いいたします。

なお、体験登録会等の詳細（日時・場所等）につきましては、決定したものから順次、電話リレーサービス提供機関のホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。

【体験登録会のご案内】

<https://nftrs.or.jp/2023/05/23/fukyu05/>



4 電話リレーサービスに関する問合せ対応先の周知

各地域の特別支援学校（聴覚障害）等の関係機関、聴覚障害等のある生徒やその保護者等から電話リレーサービスに関する問合せや登録希望等があった場合には、電話リレーサービス提供機関をご紹介いただくよう、関係機関等への周知をお願いいたします。

【問合せ先】

総務大臣指定電話リレーサービス提供機関

一般財団法人 日本財団電話リレーサービスカスタマーセンター

（受付時間：9時30分～17時）

電話番号：03-6275-0912

手話・文字チャット：<https://nftrs.or.jp/contact/>

II. 電話リレーサービスに関する特別支援学校（聴覚障害）の児童生徒への周知依頼

電話リレーサービスは、聴覚障害等のある児童生徒の電話の利用の円滑化を図るだけでなく、聴覚障害等のある生徒が卒業した後の自立した日常生活、社会生活の確保に寄与し、さらに、緊急通報を利用できる重要な役割を担っており、電話リレーサービスの利便性等を早い段階で認知いただく必要があります。

このため、各特別支援学校（聴覚障害）に所属する聴覚障害等のある児童生徒やその保

護者等に対しても、別添のリーフレットを活用し、周知いただくようお願いいたします。
なお、日本財団電話リレーサービスより、電話リレーサービスのパンフレットを各特別支援学校（聴覚障害）宛に9月28日に発送しております。

つきましては、児童生徒に対して、電話リレーサービスを説明する際には、本パンフレットを適宜活用していただきますようお願いいたします。パンフレットはⅠの1【パンフレット】で示すものと同一です。

【本件連絡先】

情報流通行政局情報流通振興課情報活用支援室

担 当：興石補佐、江藤主査、高橋官

電 話：03-5253-5685

メール：telephone-relay@ml.soumu.go.jp